**富岡鉄斎の作品**

富岡鉄斎(1837~1924年)は、京都出身の画家、書家、学者である。彼は余生の多くを高山寺で過ごした。寺院の境内では、彼の「栂尾山　高山寺」という言葉が刻まれた石碑と石水院と書かれた書道作品の二つの作品を見ることができる。

鉄斎は日本や中国の伝統的な絵画様式の影響を受けた。1907年、彼は明治天皇(1852~1912年)の御用絵師に任命された。